

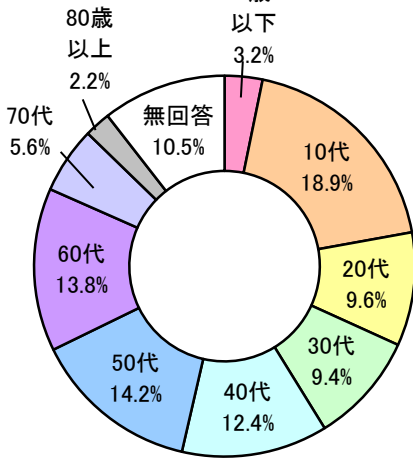
特別展「青山杉雨の眼と書」

アンケート集計結果

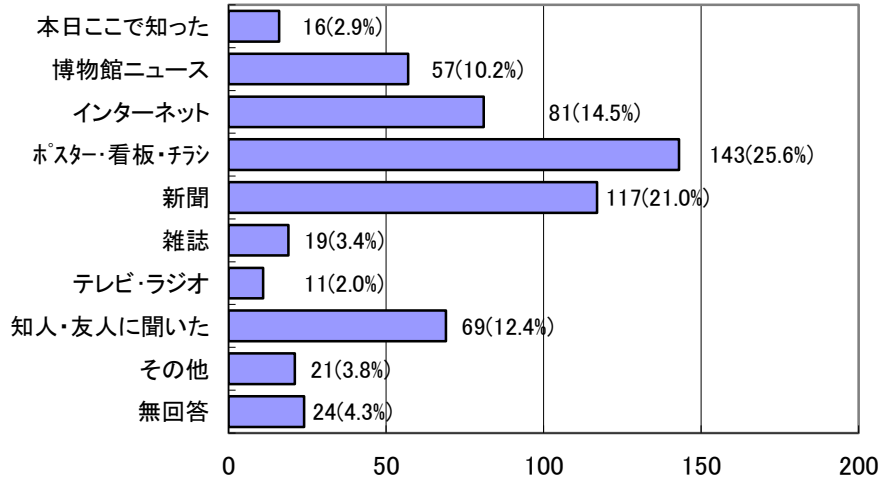
開催期間：平成24年7月18日（水）～平成24年9月9日（日）（48日間）

回答者数：903人（総入館者数：51,327人 アンケート回収率：1.76%）

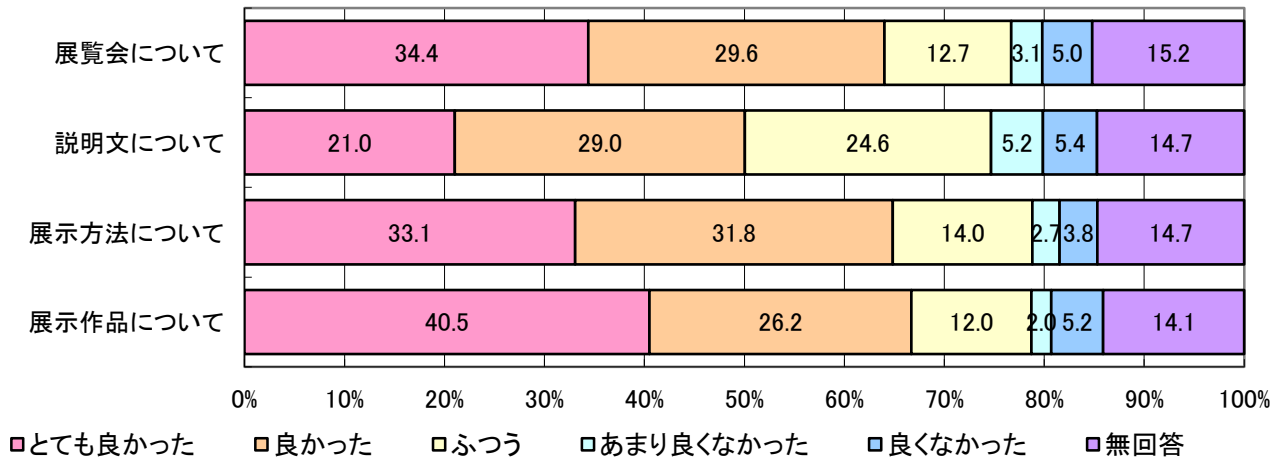
①年齢層



②認知経路(複数回答)



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・とても良かった。素晴らしかった。面白かった。感動した。
- ・書斎の展示が良かった。再現が面白かった。
- ・見応えがあった。
- ・またこういう書道展をやってほしい。
- ・(書は)難しく、よく分からなかった。

本展覧会は、日中国交正常化40周年及び東京国立博物館140周年ならびに青山杉雨氏の生誕100年を記念して開催されたもので、わが国を代表する書家の業績を紹介し約5万1千人のお客様にご来場いただきました。展覧会については、64%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいた他、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で「難しかった」といった感想や展示方法等に関する要望・ご意見もいただきました。

今後も、お客様からお寄せいただきましたご意見・ご感想を参考に観覧環境のより一層の充実に努めてまいります。